

地域経済に好循環を生み出す産業戦略策定支援

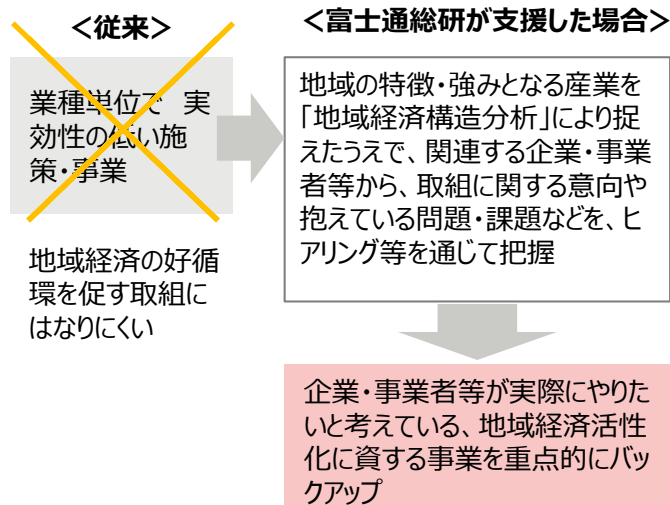
—産業戦略策定から、地域関係者を巻き込んだ事業化まで、総合的にサポート—

- 多くの地域では、人口減少や少子高齢化、グローバル化、都市間競争の激化などの社会経済状況の変化に伴い、企業・事業所の減少、担い手不足などが生じ、地域経済の活力が低下してきています。こうした問題に対して、産業競争力の強化など、地域に良好な経済循環を生み出すための事業に取り組んでいるものの、その事業が続かなかったり、経済効果が上がらなかつたりと悩んでいらっしゃる自治体も多いのではないのでしょうか。
- まずは、地域の実情やこれまでの取組を見直すとともに、地域産業の課題は何か、社会経済状況の変化や先端技術の動向も踏まえてどのような取組を実施していくか、地域関係者の方々と意識を再共有することから始めることが効果的です。富士通総研は、地域の経済循環構造を的確に捉え、地域経済の好循環を生み出すための産業戦略策定から、地域関係者を巻き込んだ事業化まで総合的にサポートいたします。

実効性の高い産業戦略づくりに向けた、富士通総研の支援方針とポイント

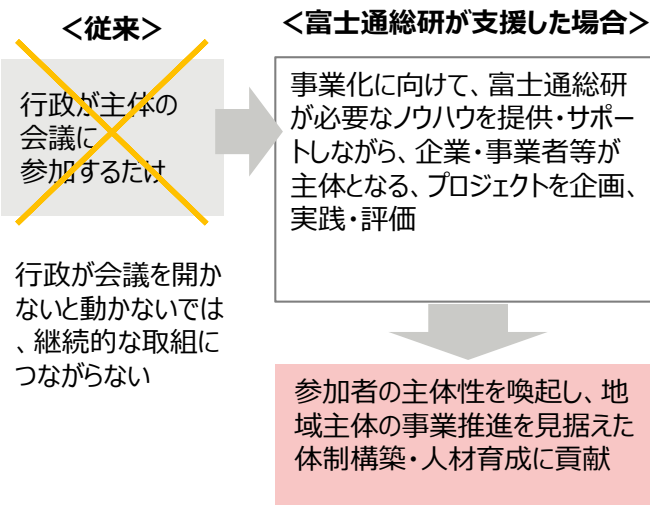
業種の壁を越えて、ヒト・モノ・カネを地域に呼び込む 施策・事業づくりを支援

- ✓ 地域産業の振興は、製造業、商業、サービス業など産業ごとに問題・課題を把握しても、複数の施策が乱立してしまうなど、総花的になり、十分な効果は得られません。
- ✓ 域外から所得を獲得している産業や、域内消費を喚起している産業など、地域の特徴や強みとなっている産業を横断的に把握し、雇用創出や域外マネーの獲得、地域内消費などにつながる施策・事業づくりを支援します。



地域との関わりを重視し、自立して事業を推進できる 体制構築・人材育成を支援

- ✓ 地域での産業振興に関する取組を持続的に推進するためには、地域主体の体制構築や担い手人材の育成が必須です。
- ✓ 戦略策定の段階から地域関係者を巻き込み、単に会議に参加してもらうだけでなく、プロジェクトの企画や実践・評価などに、主体的に取り組んでいただき、中長期的には、地域主体の取組となるよう、体制構築や人材育成を行います。



提案する取組の流れ

- 本取組では、地域の実態分析を行い、現状や課題を整理して、その結果をもとに、地域の関係者との意識合わせを十分に行いながら、戦略を策定していきます。そして、関係者参加によるワーキンググループでの検討等も取り入れながら、具体的なプロジェクトの企画・実践、それらを継続的に展開できるような体制づくりを行います。

STEP1 地域の 実態 分析

■ 地域経済・産業の実情を捉えるための現状・課題分析

- ✓ 統計データや既存資料等により、人口や企業・事業所、施設・都市インフラ、歴史・文化などの地域の現状を整理します。
- ✓ 地域経済構造分析により、地域の経済循環構造や産業の強み・特徴を整理します。
- ✓ ヒアリング等により、関係者の地域産業に対する問題意識や意向を把握します。
- ✓ 経済活性化に関連する既存の事業について、進捗状況や実施するうえでの課題を整理します。

STEP2 産業 戦略の 策定

■ 地域経済に好循環を生み出すための産業戦略の策定

- ✓ 地域の実態分析結果を資料として活用し、地域産業の再評価と経済活性化に向けた戦略を検討します。
- ✓ 戦略を策定していくにあたっては、経済活性化の必要性と、それに向けていつ・どこで・誰が・何を展開していくか、自治体内部関係者の他、地域関係者が納得・共感できるよう、認識共有や意見交換の場を設けます。

STEP3 取組 内容の 深堀

■ 具体的なプロジェクトの検討と計画書の作成

- ✓ 戦略推進のための事業の具体化に向けて、必要な情報提供を行いながら、地域関係者が主体となって行うプロジェクトを計画書としてまとめていきます。
- ✓ 継続的・自立的な取組とするために、計画書には「いつ・どこで・誰が・何を」などの事業概要やスケジュール、費用計画を検討してまとめます。

STEP4 実践

■ プロジェクトの実践・評価

- ✓ ステップ3で検討した計画書にもとづき、経済活性化に向けた具体的なプロジェクトを実践します。実施メンバーの主体的な行動を促しながらも、実践にあたって必要な情報の提供やアドバイスなど、円滑かつ効果的に推進するための支援を行います。
- ✓ プロジェクトの実践結果を評価し、次年度以降に向けた改善点を洗い出し、関係者との共有を図ります。また、今後の実施体制について協議・整理するとともに、体制構築の支援を行います。

プロジェクトの実
践結果を評価し
改善を図りなが
ら、戦略の実現
を目指す

富士通総研が有する地域経済活性化に関するコンサルティングノウハウを最大限活用し、きめ細やかにサポート

富士通総研では、これまでの地域経済活性化の支援実績とノウハウ等を活かし、地域の関係者間での主体的な議論ができるようにサポートするとともに、産業戦略やプロジェクト計画書などに関する資料づくり、実践及び結果評価までトータルでサポートしてまいります。サポートさせていただく業務の内容や範囲については、各お客様のニーズに合わせて、ご提案いたします。

このカタログに掲載されている内容については、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

2019年6月

お問い合わせ先

株式会社富士通総研

コンサルティング本部 行政経営グループ

〒105-0022 東京都港区海岸1-16-1 ニューピア竹芝サウスタワー TEL:03-5401-8396